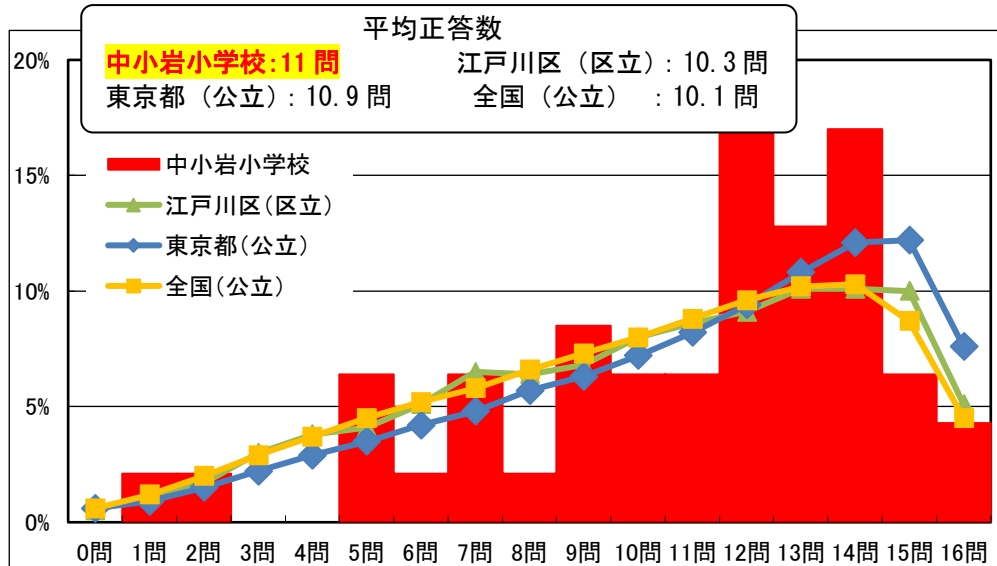


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【算数】 中小岩小学校

正答数分布



<四分位における割合(都全体の四分位による)>

算 数	上位 ← → 下位			
	A層 14~16 問	B層 12~13 問	C層 8~11 問	D層 0~7 問
中小岩小学校	27.7	29.8	23.4	19.1
江戸川区(区立)	25.2	19.2	29.8	25.8
東京都(公立)	31.9	20.2	27.4	20.5
全国(公立)	23.5	19.8	30.7	26.0

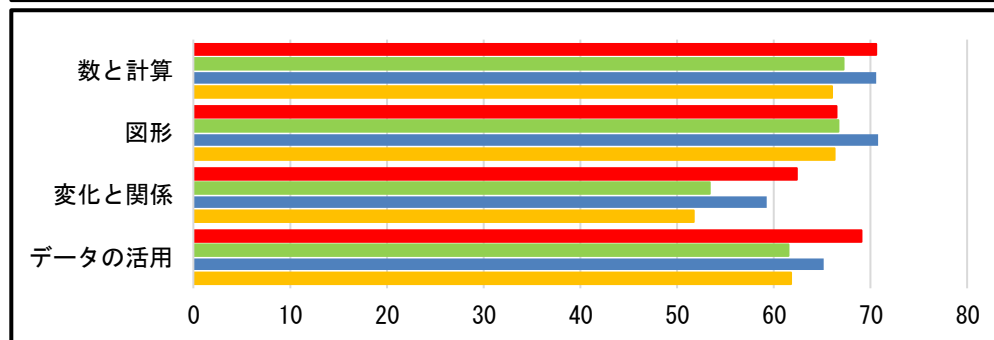
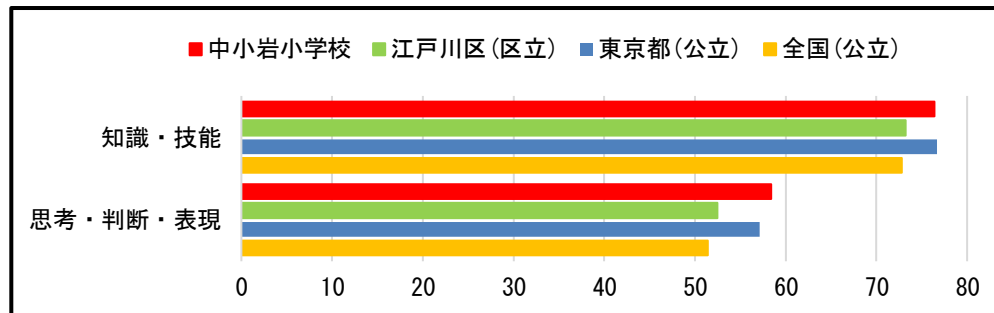
【平均正答率の差】

中小岩小学校	68%
江戸川区(区立)	64%
東京都(公立)	68%
全国(公立)	63.4%
都との差	0ポイント

%

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【分析結果と授業改善に向けて】

【分析結果】

- ・本校は全国平均と比較し4.6ポイント上回り、都平均との差はない。
- ・「図形」や「変化と関係」については、図形の定義や変化に関する知識の理解が十分でないことによる誤答が見られる。
- ・誤答の割合が多い問題では、出題の意図を考え、解答を正しく導き出せていない。

【授業改善に向けて】

- ・問題を正しく読み取るために、算数の学習で使うことばや記号の意味を確認したり、具体物や図を使って数学的活動を取り入れる学習を充実させる。
- ・問題から「分かること」、「分からないこと」、「推論して分かること」を整理したうえで、問題を解く指導を充実させる。